

プリズン・サークル PRISON CIRCLE

ほくたちがここにいる
本当の理由



取材許可まで6年、撮影2年——
初めて日本の刑務所にカメラを入れた
圧巻のドキュメンタリー

無料

過熱する犯罪報道、
厳罰化を叫ぶ声——

上映会・講演会

けれどわたしたちは、この国の「罪」と
「罰」について多くを知らない。

「島根あさひ社会復帰促進センター」は、官民協働の新しい刑務所。警備や職業訓練などを民間が担い、ドアの施錠や食事の搬送は自動化され、ICタグとCCTVカメラが受刑者を監視する。しかし、その真の新しさは、受刑者同士の対話をベースに犯罪の原因を探り、更生を促す「TC (Therapeutic Community=回復共同体)」というプログラムを日本で唯一導入している点にある。なぜ自分はここにいるのか、いかにして償うのか？彼らが向き合うのは、犯した罪だけではない。幼い頃に経験した貧困、いじめ、虐待、差別などの記憶。痛み、悲しみ、恥辱や怒りといった感情。そして、それらを表現する言葉を獲得していく…。(公式HPより)



講師

名城 健二 氏

(沖縄大学 教授)



演題

**「愛着理論から非行少年の
心理や支援方法を考える」**

【主催】豊見城市青少年育成市民会議
【共催】豊見城市教育委員会

QRコードより

お申込みください▶▶▶



日時：令和6年12月7日 (土) 13:00 開場
13:30 開始

場所：豊見城市立中央公民館 大ホール